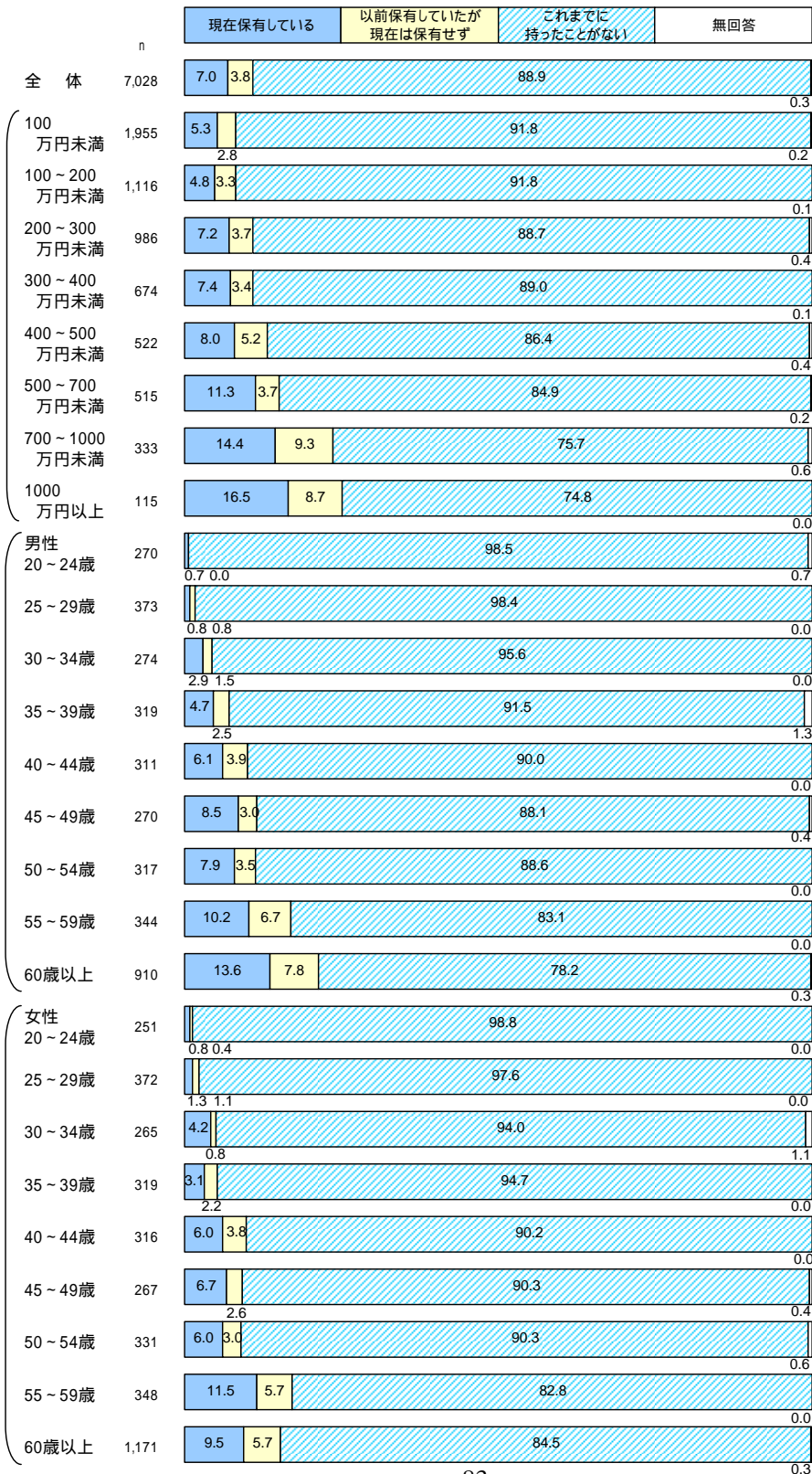


(1) 投資信託の保有状況 (問 36)

投資信託の保有状況については、「現在持っている」は7.0%であり、「以前持っていたが、現在は持っていない」(3.8%)と合わせて1割程度である。この保有率7.0%を平成12年国勢調査の20歳以上人数(100,736,618人)に乗じると、投資信託を現在保有している20歳以上の人は約705万人と推計できる。
 年収や年代が上がるほど、「現在保有」率も高い傾向がみられる。

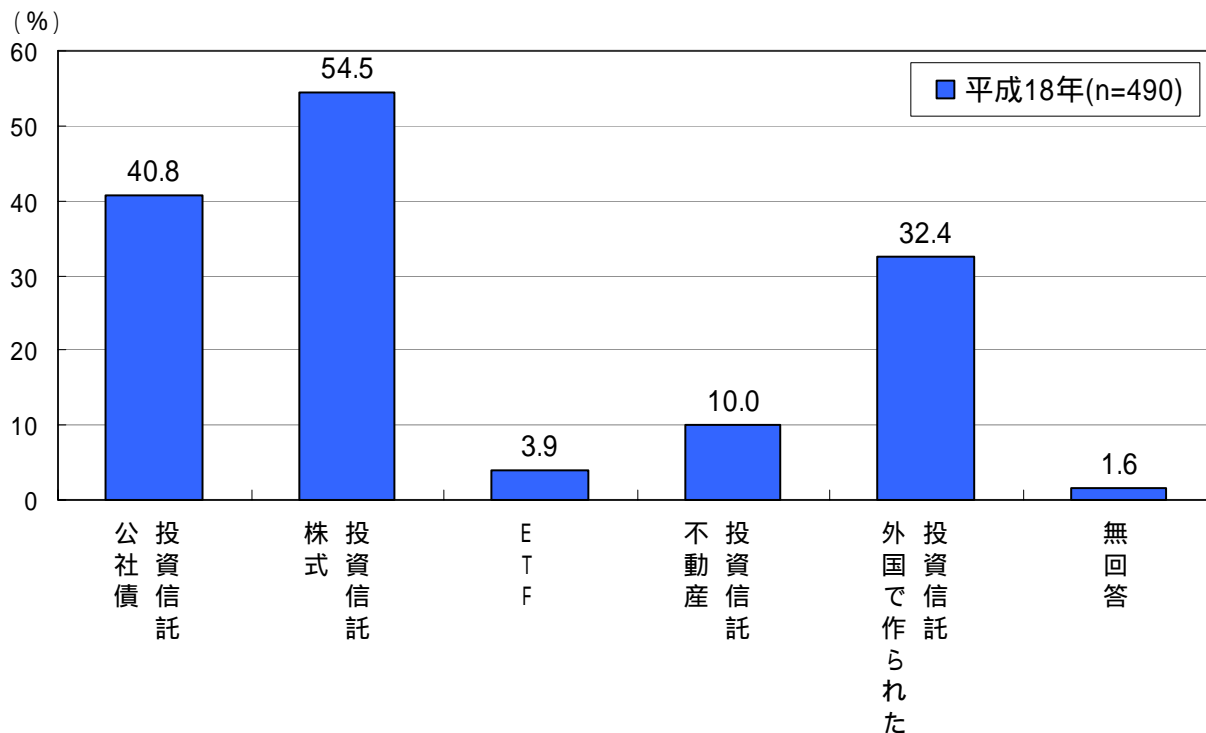
図表 5-1 投資信託の保有状況 (問 36) / 年収、性・年代別



(2) 現在保有の投資信託種類（複数回答）、購入金額（問 36-1）

投資信託を現在保有している人に対して保有種類を尋ねたところ、「株式投資信託」が54.5%と最も高く、次いで「公社債投資信託」（40.8%）、「外国で作られた投資信託」（32.4%）となり、「不動産投資信託」（10.0%）、「ETF」（3.9%）となっている。
 保有している投資信託ごとのおおよその購入金額を尋ねたところ、いずれも「100～300万円未満」が30%台と高い。

図表 5-2 現在保有の投資信託種類（複数回答）(問 36-1)



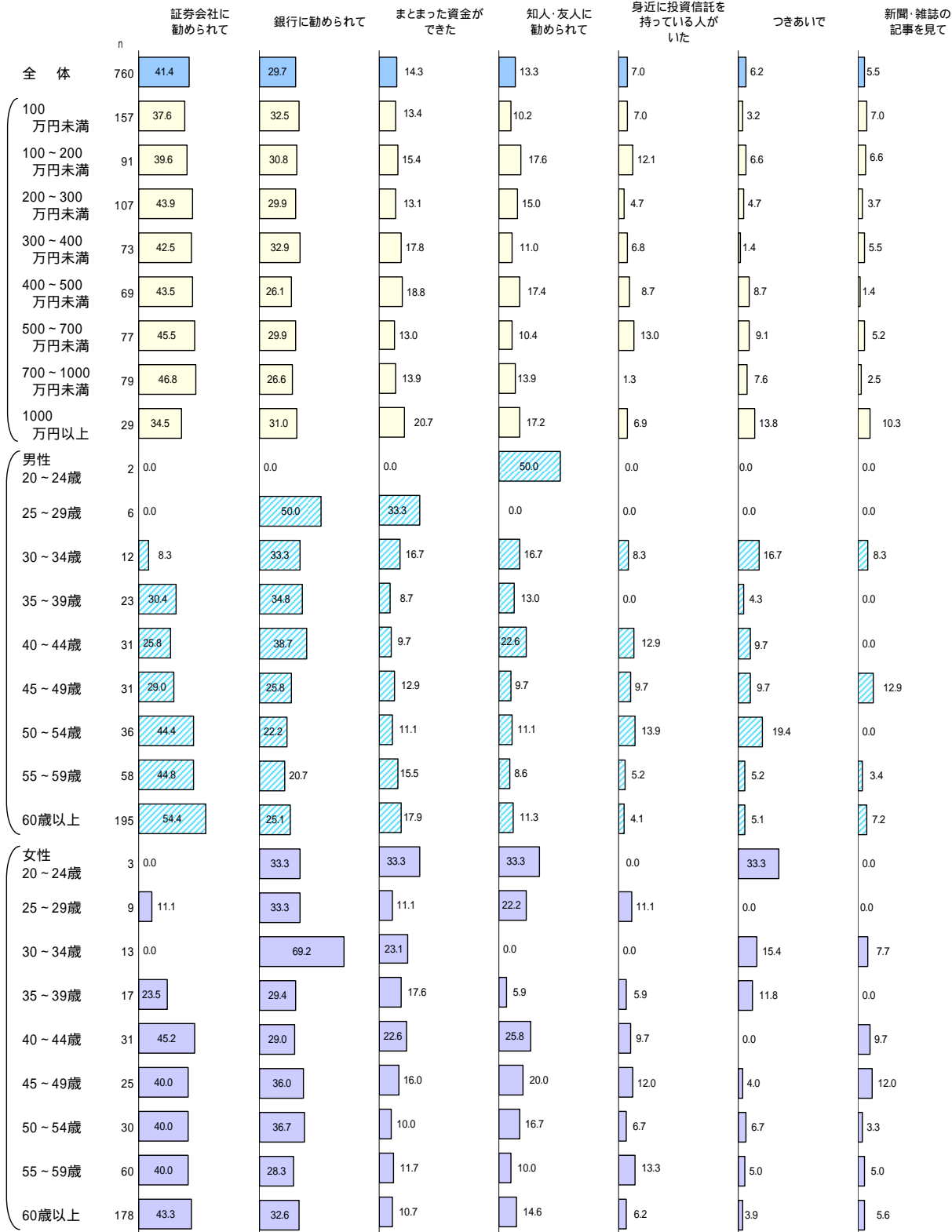
図表 5-3 投資信託の購入金額（問 36-1 ） / 現在保有の投資信託種類別（問 36-1 ）

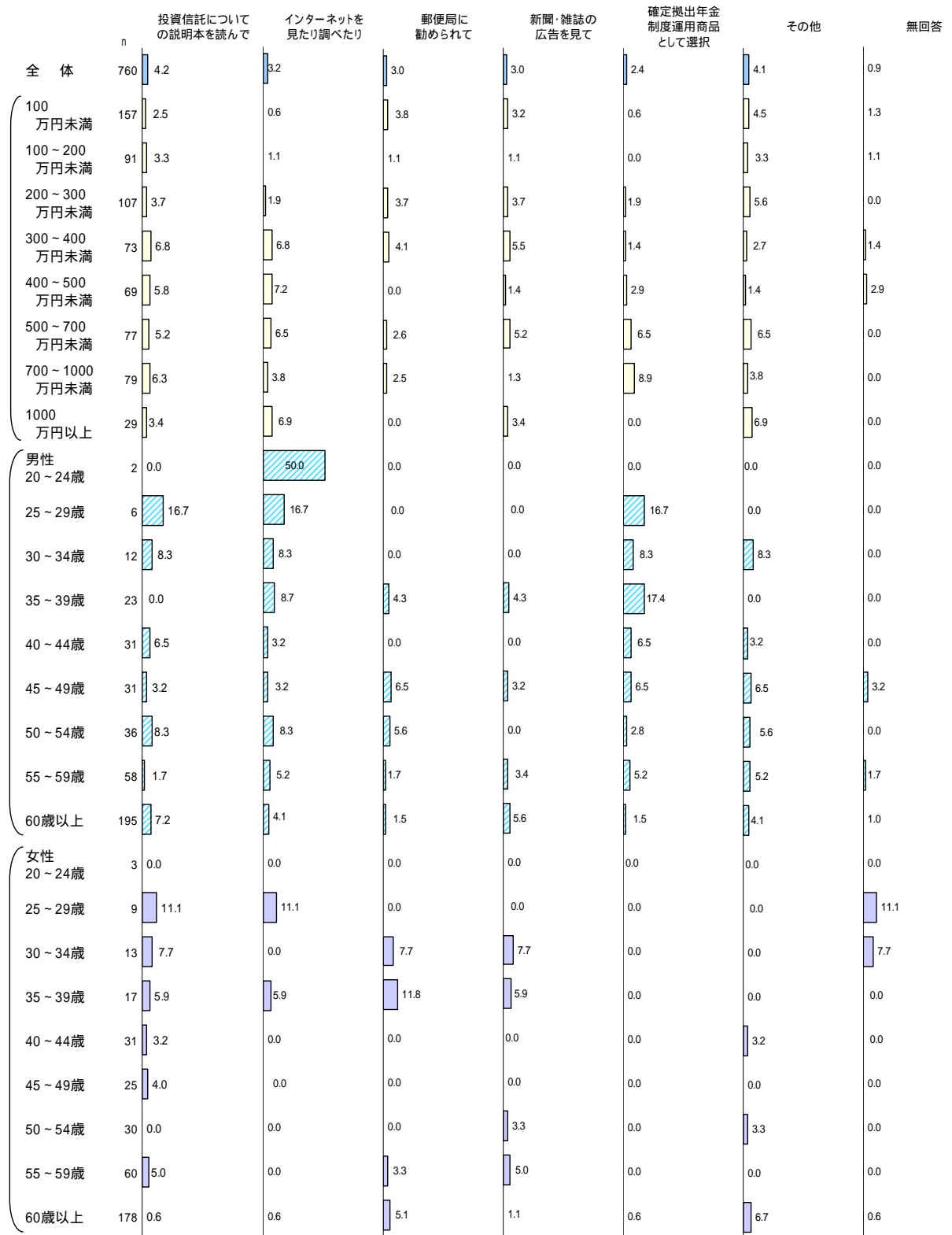
	保有者数	10万円未満	50万円未満	100万円未満	300万円未満	500万円未満	1,000万円未満	1,000万円以上	無回答	平均購入金額 (万円)
公社債投資信託	200	6.0	13.5	22.0	33.5	9.5	7.0	5.0	3.5	249.6
株式投資信託	267	6.4	15.4	20.2	34.1	11.2	6.4	3.7	2.6	233.9
E T F	19	5.3	15.8	31.6	31.6	5.3	5.3	5.3	-	218.2
不動産投資信託	49	4.1	12.2	20.4	36.7	8.2	6.1	8.2	4.1	284.9
外国で作られた投資信託	159	6.3	10.7	21.4	32.1	15.7	3.8	5.7	4.4	257.0

(3) 投資信託の購入のきっかけ (複数回答) (問 37)

投資信託の現在保有者および以前保有者に対して投資信託を購入したきっかけを尋ねたところ、「証券会社に勧められて」が41.4%で最も高い。続いて「銀行に勧められて」(29.7%)、以下「まとまった資金ができたから」、「知人・友人に勧められて」が1割台である。
サンプル数が少ない層もあるが、男性の高年層ほど「証券会社に勧められて」が高い。

図表 5-4 投資信託の購入のきっかけ (複数回答) (問 37) / 年収、性・年代別

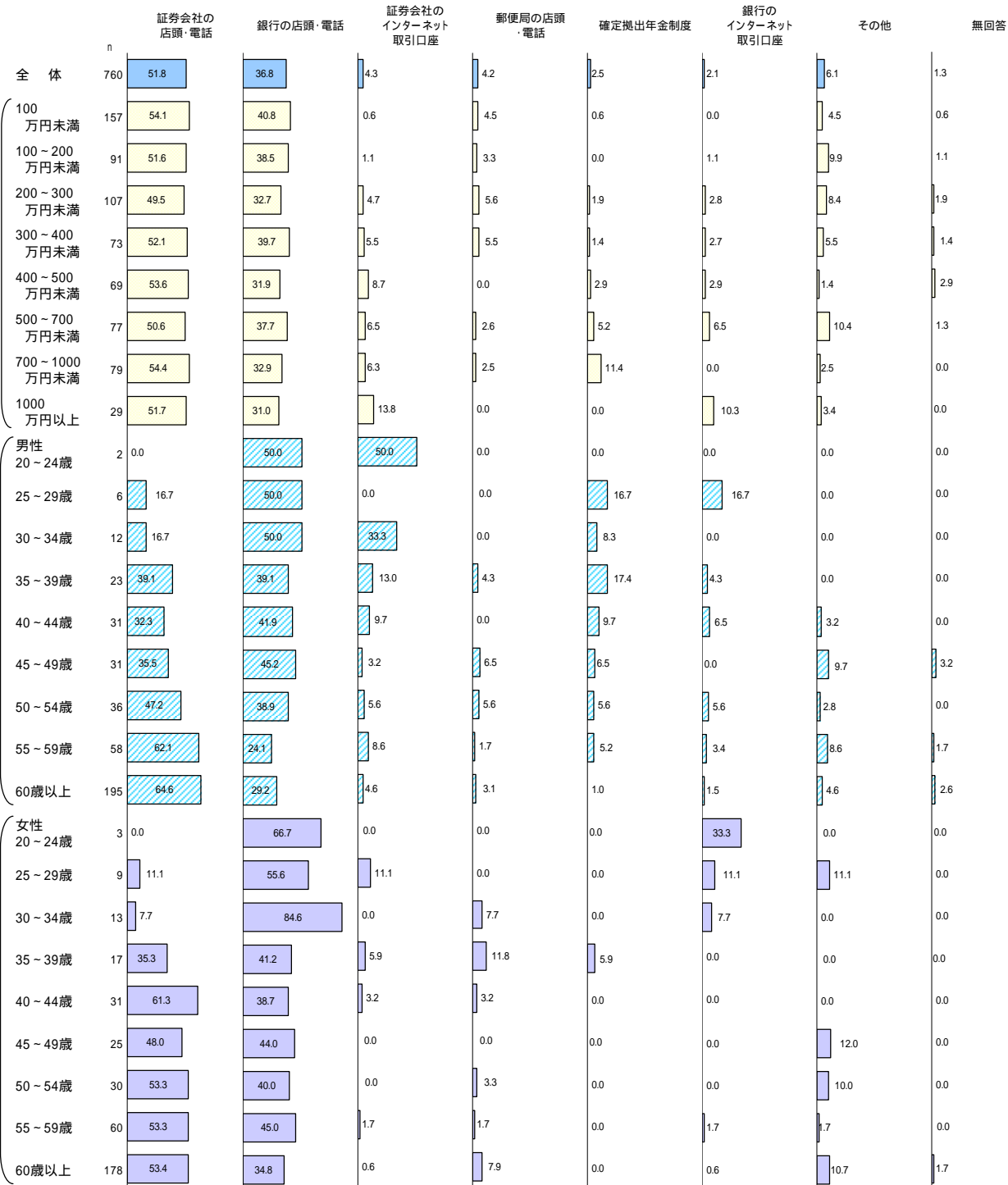




(4) 投資信託の購入場所（複数回答）（問38）

投資信託の現在保有者および以前保有者に対して、投資信託の購入場所を尋ねたところ、「証券会社の店頭（電話注文を含む）」が51.8%で最も高い。次いで「銀行の店頭（電話注文を含む）」が36.8%で続き、この2つが主たる購入場所である。この2つを併用しているのは5.0%（38人）とわずかであり、ほとんどの人がどちらか一方のみを購入場所として利用していることになる。
 サンプル数が少ない層もあるが、男性の高年層は「証券会社の店頭（電話注文を含む）」の割合が高い。

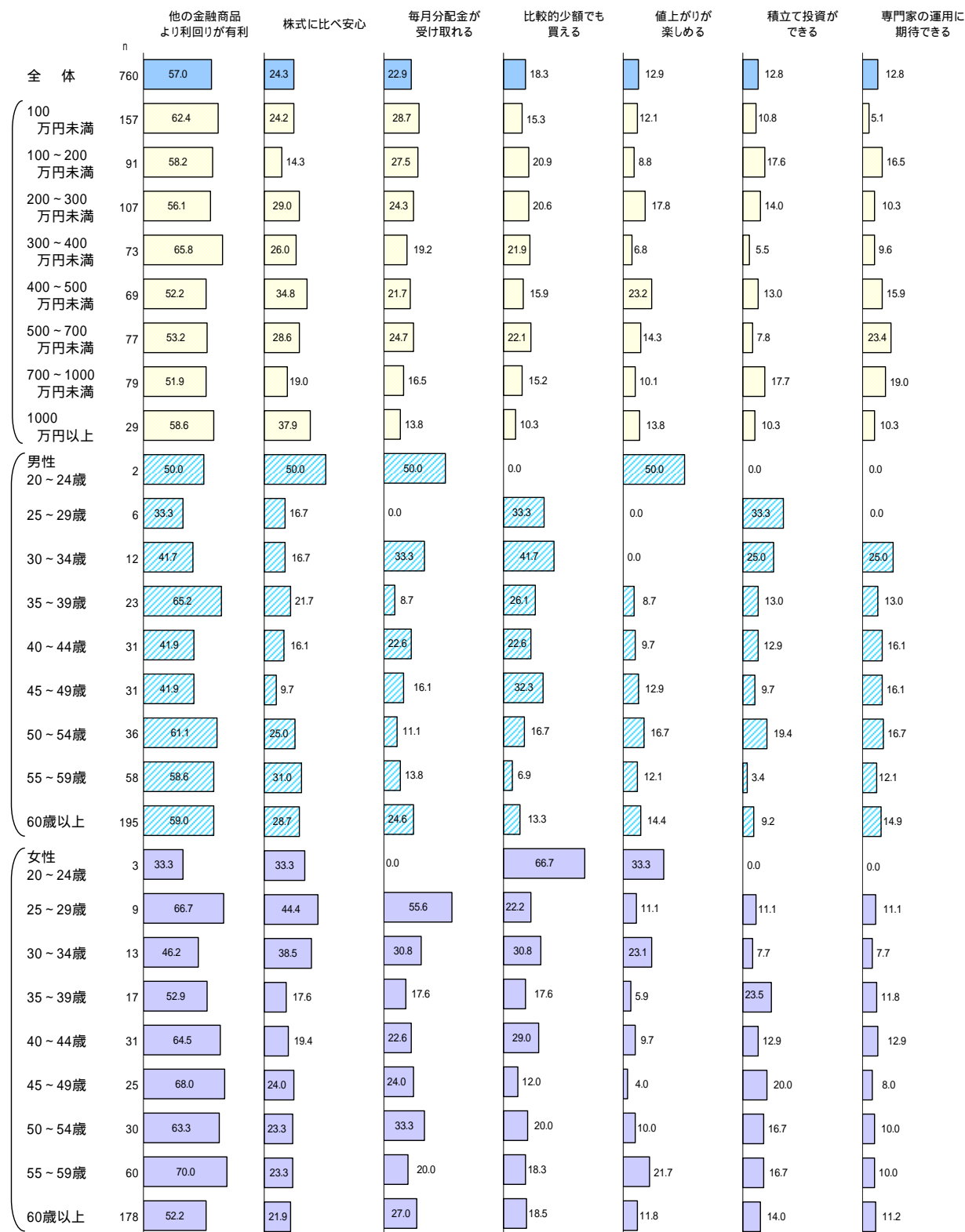
図表 5-5 投資信託の購入場所（複数回答）（問38） / 年収、性・年代別

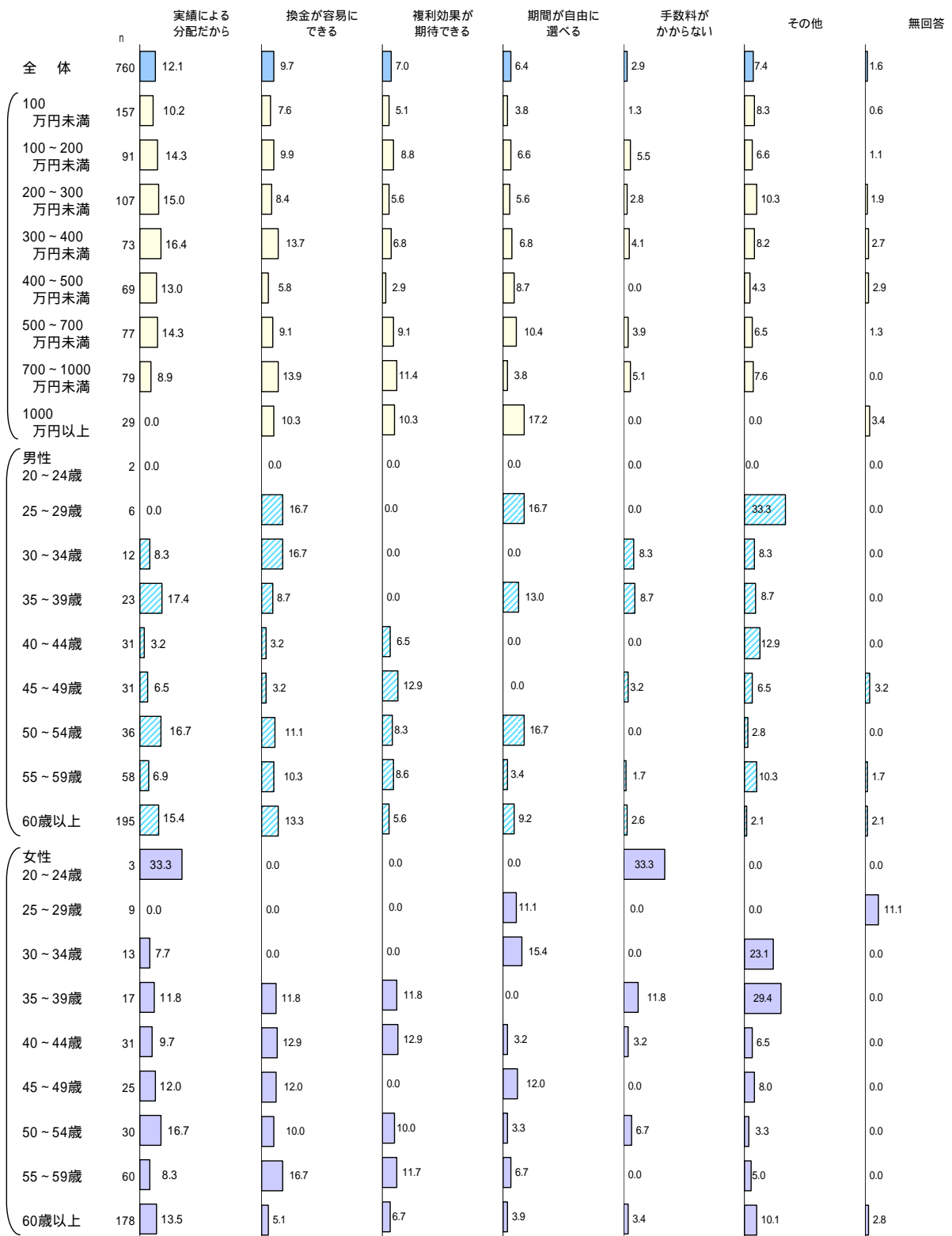


(5) 投資信託の購入理由（複数回答）（問 39）

投資信託の現在保有者および以前保有者に対して、投資信託の購入理由を尋ねたところ、「他の金融商品より利回りが有利だから」が他の理由を大きく引き離し57.0%でトップ。それに加えて、「株式に比べて安心だから」、「毎月分配金が受け取れるから」、「比較的少額でも買えるから」（いずれも2割前後）といった安心・便利・手軽感が挙げられている。

図表 5-6 投資信託の購入理由（複数回答）（問 39） / 年収、性・年代別

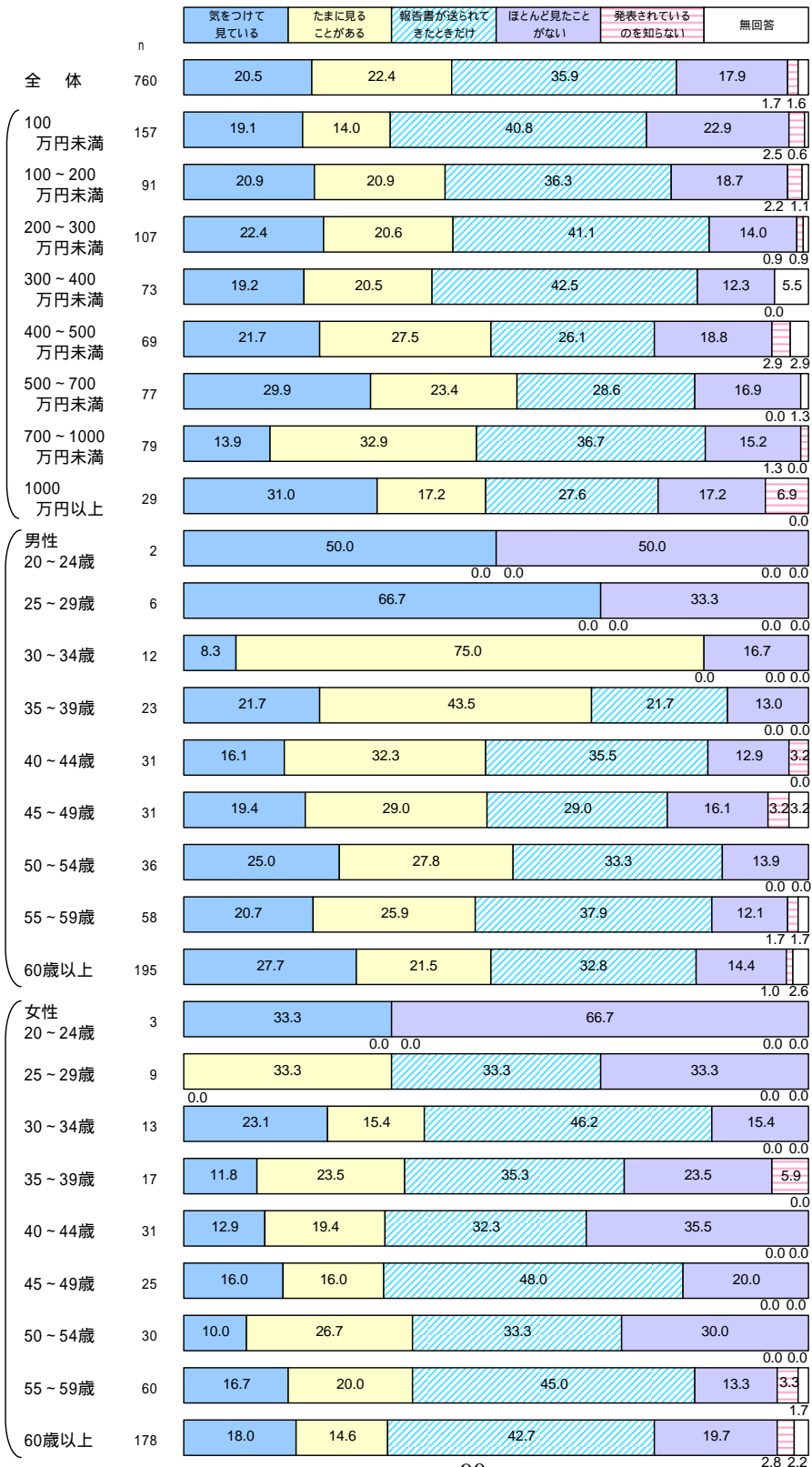




(6) 購入後の基準価額のチェック状況 (問 40)

投資信託の現在保有者および以前保有者に対して、購入後に基準価額をチェックしているか尋ねたところ、最も高いのは「報告書が送られてきたときだけ」で35.9%。「気をつけて見ている」(20.5%)、「たまに見ることがある」(22.4%)を合わせた78.8%は、頻度はともかく機会があれば見ていることになる。一方、「ほとんど見たことがない」が17.9%で、割合は小さいが「発表されているのを知らない」(1.7%)人もいる。

図表 5-7 購入後の基準価額のチェック状況 (問 40) / 年収、性・年代別



(7) 【投資信託購入未経験者】投資信託購入の条件(複数回答)(問41)

これまでに投資信託を購入したことのない人に対して、どのような条件が整えば投資信託の購入を考えるか尋ねたところ、「条件に関係なく投資信託の購入は考えない」が69.6%で約7割を占める。購入意向がゼロではない人の購入条件をみると、「投資信託に関する知識が増えること」(20.1%)が最も高く、「購入資金ができること」(14.6%)が上位となっている。
男女とも60歳以上で「条件に関係なく投資信託の購入は考えない」が特に高い。

図表 5-8 【投資信託購入未経験者】投資信託購入の条件(複数回答)(問41) / 年収、性・年代別

